

樋の口浄水場等建設事業

提出書類作成要領及び様式集 (第1回変更版)

令和元年 9 月

弘前市上下水道部

目 次

1. プロポーザル参加資格確認申請までの提出書類（関係様式：様式Ⅰ）
2. 応募時の提出書類（関係様式：様式Ⅱ～Ⅳ）
3. 作成要領
4. 様式集

1. プロポーザル参加資格確認申請までの提出書類（関係様式：様式 I）

プロポーザル参加資格確認申請時の提出書類は、以下のとおりである。いずれについても各 1 部を提出する。

- 様式 I- 1 プロポーザル参加資格確認申請時提出書類一覧表
- 様式 I- 2 プロポーザル参加表明書
- 様式 I- 3 プロポーザル参加者の構成員一覧表
- 様式 I- 4 委任状
- 様式 I- 5 プロポーザル参加資格確認申請書

(以下、添付書類)

1.1 プロポーザル参加者の構成企業すべてに係るもの

- ア 会社概要（最新のもの、パンフレット等の使用も可、グループ構成企業全社）
- イ 営業経歴書（最新のもの、グループ構成企業全社）

1.2 設計企業が、募集要項等に示す要件を満たしていることを示す書類

- ア 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号）第 23 条の規定に基づく一級建築士事務所
の登録を行っている者であることを証明する書類の写し。
- イ 弘前市の令和元年度（平成 31 年度）競争入札参加資格者名簿において、「土
木関係建設コンサルタント」及び「建築関係建設コンサルタント」に登録され
ていることが確認できる書類の写し。
- ウ 技術士法（昭和 58 年法律第 25 号）に定める技術士で、上下水道部門（上水道
及び工業用水道）の登録を行っており、上下水道部門（上水道及び工業用水道）
の資格を有する者が 2 名以上在籍していることを証明する書類の写し。
- エ 平成 16 年 4 月 1 日以降において、国内の表流水を水源とする 10,000m³/日以上
（公称能力）の上水道における凝集沈澱、急速ろ過方式の浄水場の実施設計（基
本設計及び詳細設計）を行ったことが確認できる契約書、仕様書等の写し。

1.3 建設企業（土木企業、建築企業、機械企業、電気企業）が、募集要項等に示す要件 を満たしていることを示す書類

- ア 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）第 3 条第 1 項の規定により、土木企業
は「土木一式工事」、建築企業は「建築一式工事」、機械企業は「機械器具設
置工事」、電気企業は「電気工事」につき各々の担当する工事の特定建設業の
許可を受けていることを証明する書類の写し。
- イ 弘前市の令和元年度（平成 31 年度）競争入札参加資格者名簿において、対象
工事毎（土木一式工事・建築一式工事・機械器具設置工事・電気工事）に登録
されていることを証明する書類の写し。

- ウ 参加表明書の提出期限日において、建設業法に規定する総合評定値通知書（経営事項審査結果通知書で最新のもの）の総合評定値（P 点）が土木一式工事については 1,500 点以上、建築一式工事については 1,500 点以上、機械器具設置工事については 1,100 点以上、電気工事については 1,400 点以上の者であることを証明する書類の写し。また、同一の業務を複数で行う場合は、1 社がその要件を満たしていることを証明する書類の写し。
- エ 国内の水道施設工事又は機械器具設置工事において、1 社が元請（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が 20%以上のもの）として、平成 16 年 4 月 1 日以降において、浄水処理能力が 10,000m³/日以上凝集沈澱施設（上水道に限る）及び 10,000m³/日以上急速ろ過施設（上水道に限る）の新設又は全面更新をした工事实績があることを確認できる契約書及び仕様書等の写し。

1.4 運転管理企業が、募集要項等に示す要件を満たしていることを示す書類

- ア 弘前市の令和元年（平成 31 年度）競争入札参加資格者名簿において、水道施設維持管理に登録されていることが確認できる書類の写し。
- イ 国内で水道事業又は水道用水供給事業に係る河川表流水を水源とする施設能力 10,000m³/日以上浄水場（急速ろ過方式）で 24 時間連続して運転監視における運転管理業務委託の実績を有することを証明する書類の写し。
- ウ 水道技術管理者（水道法第 19 条に定める者をいう。）の資格を有する者が 2 名以上在籍することを証明する書類の写し。

2. 応募時の提出書類（関係様式：様式Ⅱ～Ⅳ）

応募に必要な書類は、以下のとおりである。

2.1 応募に関する書類

様式Ⅱ-1 応募時提出書類一覧表

（※提出書類を確認し、提案者の確認欄をチェックすること。）

様式Ⅱ-2 募集要項等に関する誓約書

様式Ⅱ-3 提案価格書

様式Ⅱ-4 委任状（代理人への委任状）

2.2 技術提案書

1) 更新対象施設の整備に関する提案書

様式Ⅲ-1 技術提案概要説明書

様式Ⅲ-2 事前調査計画

様式Ⅲ-3 土木施設計画書

様式Ⅲ-4 土木構造物施設リスト

様式Ⅲ-5 建築施設計画書

様式Ⅲ-6 建築構造物施設リスト

様式Ⅲ-7 外観計画

様式Ⅲ-8 機械設備計画書

様式Ⅲ-9 機械設備リスト

様式Ⅲ-10 電気、計装、監視制御設備計画

様式Ⅲ-11 電気、計装、監視制御設備リスト

様式Ⅲ-12 工事計画

様式Ⅲ-13 環境面への配慮計画

2) 更新対象施設及び場外施設の運転管理業務に関する提案書

様式Ⅲ-14 運転管理業務計画（更新対象施設）

様式Ⅲ-15 運転管理業務（運転管理体制）

様式Ⅲ-16 保守点検管理業務計画

様式Ⅲ-17 ① 点検リスト（建築構造物）

様式Ⅲ-17 ② 点検リスト（土木構造物）

様式Ⅲ-17 ③ 点検リスト（機械設備）

様式Ⅲ-17 ④ 点検リスト（電気設備）

様式Ⅲ-17 ⑤ 点検リスト（計装設備）

様式Ⅲ-17 ⑥ 点検リスト（監視制御設備）

様式Ⅲ-18 薬品、光熱費燃料等調達管理業務計画

- 様式Ⅲ- 19 見学者対応業務計画
- 様式Ⅲ- 20 植栽管理、清掃、除雪、浄化槽の運転管理業務計画
- 様式Ⅲ- 21 防犯業務計画
- 様式Ⅲ- 22 災害・事故対応計画
- 様式Ⅲ- 23 事業終了時の引継ぎ業務計画
- 様式Ⅲ- 24 運転管理業務計画（場外施設）
- 様式Ⅲ- 25 保守点検業務計画（場外施設）

3) 添付資料

- 様式Ⅲ- 26 技術提案書添付資料表紙
- 様式Ⅲ- 27 添付資料一覧表

2.3 事業提案書

- 様式Ⅳ- 1 S P C の設立計画－ S P C の組織概要－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制①－事業スキーム図－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制②－応募グループ役割分担表－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制③－運転管理業務の実施を担う者の実績－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制④－設計業務に従事する者の資格・実績－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制⑤－建設業務に従事する者の資格・実績－
- 様式Ⅳ- 2 事業実施体制⑥－運転管理業務に従事する者の資格・実績－
- 様式Ⅳ- 3 関係法令リスト
- 様式Ⅳ- 4 設計及び建設工事費用計画①～②－設計及び建設工事費積算表－
- 様式Ⅳ- 5 運転管理費用計画①～②－更新対象施設運転管理業務費用見積－
- 様式Ⅳ- 6 運転管理費用計画①～②－場外施設運転管理業務費用見積－
- 様式Ⅳ- 6 運転管理費用計画③ －SPC 一般管理費用見積－
- 様式Ⅳ- 7 弘前市政・弘前市水道事業に資する提案
- 様式Ⅳ- 8 セルフモニタリング計画
- 様式Ⅳ- 9 長期収支計画①
- 様式Ⅳ- 9 長期収支計画②
- 様式Ⅳ- 10 リスク対応計画
- 様式Ⅳ- 11 事業の確実性維持計画
- 様式Ⅳ- 12 履行保証に関する考え方
- 様式Ⅳ- 13 事業提案書添付資料表紙
- 様式Ⅳ- 14 添付資料一覧表

2.4 施設計画図面集

（A 3 版 2 孔ファイル（片面印刷））

3. 作成要領

3.1 全般的事項

1) 言語、単位及び時刻

各書類に用いる言語は日本語、単位は計量法（平成4年法律第51号）に定めるもの、通貨単位は円、時刻は日本標準時とする。

3.2 プロポーザル参加資格確認申請時の提出書類（関係様式：様式I）

1) 記載要領

A4版の用紙を縦に使用し、横書きで記載する。

2) 提出要領

指定様式のあるものについてはMicrosoft社製Wordで作成し、持参又は郵送による。なお、郵送で提出する場合は、受け取り日時及び配達されたことが証明できる方法とすること。

3.3 応募時の提出書類（関係様式：様式II～IV）

1) 提出書類及び記載要領

(1) 応募に関する書類（様式II）

いずれの様式もA4版の用紙を縦に使用し、横書きで記載する。

(2) 提案価格書

・所定形式について

提案価格書（様式II-3）は封筒（角2号 長さ33.2cm、幅24cm）に入れて封印すること。封筒の表には次の事項を記載すること。

提案価格書在中

件 名：樋の口浄水場等建設事業

プロポーザル参加者名：グループ名

代表企業名

代表者職氏名

※裏面3箇所代表企業届出印にて割印のこと

・提案価格について

提案価格は、事業期間にわたるサービス対価を単純に合計した金額とし、設計及び建設工事請負契約書（案）及び運転管理業務委託契約書（案）に規定する物価変動等に応じた改定は見込まないこと。

- ・消費税及び地方消費税について
提案価格には、消費税及び地方消費税を含まないものとする。
- ・その他留意事項
事業提案書と提案価格の整合性を確保すること。

(3)技術提案書(様式Ⅲ)

A4版の用紙の縦使用を基本とするが、必要に応じ、A3版の用紙の横使用も可とする。いずれも横書きで記載する。

様式Ⅲ-1、様式Ⅲ-14、様式Ⅲ-24の前ページに中表紙(タイトル:樋の口浄水場等建設事業 設計及び建設工事に関する提案書、樋の口浄水場等建設事業 更新対象施設の運転管理業務に関する提案書、場外施設の運転管理業務に関する提案書)を添付すること。表紙の様式は様式Ⅲ-26を適宜修正して使用すること。

(4)技術提案書添付資料(指定様式なし)

技術提案書記載事項に対する根拠資料等は添付資料とし、様式Ⅲ-26、様式Ⅲ-27のとおり添付資料の表紙及び一覧表を作成すること。

A4版の用紙の縦使用を基本とするが、必要に応じ、A3版の用紙の横使用も可とする。いずれも横書きで記載する。

(5)事業提案書(様式Ⅳ)

技術提案書の記載要領に準じるものとする。

(6)事業提案書添付資料(指定様式なし)

事業技術提案書記載事項に対する根拠資料等は添付資料とし、様式Ⅳ-13、様式Ⅳ-14のとおり添付資料の表紙及び一覧表を作成すること。

A4版の用紙の縦使用を基本とするが、必要に応じ、A3版の用紙の横使用も可とする。いずれも横書きで記載する。

(7)有価証券報告書等

特別目的会社(以下「SPC」という。)に出資する者は、有価証券報告書のうち以下のアからエまでの該当箇所の写し(報告書を作成していない場合は、税務申告書の該当部分)を提出する。

なお、「事業遂行能力」の保有に不安があるプロポーザル参加者は、オの代替信用補完措置について記載の上、提出すること。

- ア 企業単体の貸借対照表及び損益計算書(最近3期分)
- イ 企業単体の減価償却明細書(最近3期分)
- ウ 企業単体の利益処分計算書(最近3期分)
- エ 諸引当金等が記載された資料(最近3期分)
- オ 代替信用補完措置(必要な場合のみ)

2) 提出要領

各様式の提出要領は、以下のとおりとする。

(1) プロポーザル参加資格確認申請時の提出書類

プロポーザル参加資格確認申請時の提出書類の提出部数、形態は次のとおりとする。

提出書類	規格	部数
(1) プロポーザル参加資格確認申請時提出書類一覧表 (様式 I - 1)	A 4 版ファイル綴じ (1)～(5)で合冊製本とする。	1 部
(2) プロポーザル参加表明書 (様式 I - 2)		
(3) プロポーザル参加者の構成員一覧表 (様式 I - 3)		
(4) 委任状 (様式 I - 4)		
(5) プロポーザル参加資格確認申請書 (様式 I - 5)		

(2) 応募時の提出書類

応募時の提出書類の提出部数、形態は次のとおりとする。

(応募に関する書類)

提出書類	規格	部数
(6) 応募時提出書類一覧表 (様式 II - 1)	下表 (10) ～ (14) の製本のうち、社名入りの表紙を製本の頭に添付すること。	1 部
(7) 募集要項等に関する誓約書 (様式 II - 2)		
(8) 提案価格書 (様式 II - 3)	封筒に入れ、封印すること。 必要な表書きをすること。	1 部
(9) 委任状 (代理人への委任状) (様式 II - 4)	持参すること。	1 部

(技術提案書、事業提案書及び施設計画図面集)

提出書類	規格	部数
(10) 樋の口浄水場等建設事業 設計及び建設工事に関する提案書 (様式Ⅲ)	A4版(A3は折込)ファイル綴じ (10)～(13)で合冊製本とする。	16部
(11) 樋の口浄水場等建設事業 運転管理業務に関する提案書 (様式Ⅲ)		
(12) 事業提案書 (様式Ⅳ)		
(13) 事業提案書添付資料		
(14) 施設計画図面集	A3版 2孔ファイル (片面印刷)	16部
(15) 有価証券報告書等	A4版(A3は折込)ファイル綴じ	1部
(16) 技術及び事業提案書の電子データ	様式Ⅲ～ⅣについてCD-ROM	1部

- ・ 表紙を添付する。様式は様式Ⅲ-26を参照のこと。
- ・ 全てのページに通しのページ番号をつけ(A4はページ下の中央、A3はページ右下)、表紙の次に目次(P1～5の資料リストにページを記入したもの。体裁は適宜修正)を添付すること。
- ・ A4は両面印刷、A3は片面印刷を基本とする。なお、両面印刷については、製本の際、とじしろに文章等がかからないよう留意すること。
- ・ 表紙及び中表紙には内容が分かるインデックスを添付すること。
- ・ 技術提案書(様式Ⅲ)、事業提案書(様式Ⅳ)、及び施設計画図面集については、提出部数16部のうち、1部はグループ名、社名入りとし、残り15部は社名等を特定できる表現(ロゴマーク等を含む)を全て削除すること(表紙も含む)。
- ・ グループ名もしくは社名入り製本(1部)に提案書提出時提出書類一覧表及び募集要項等に関する誓約書を添付すること。

【提案書の構成】

(・グループ名もしくは社名入り製本には様式Ⅱを添付)

- ・ 提案書表紙(様式Ⅲ-26)
提案書目次
- ・ 技術提案書表紙(様式Ⅲ-26)
- ・ 樋の口浄水場等建設事業 設計及び建設工事に関する提案書 中表紙(様式Ⅲ-26)
様式Ⅲ-1～様式Ⅲ-13

- ・ 樋の口浄水場等建設事業 運転管理業務に関する提案書 中表紙（様式Ⅲ-26）
様式Ⅲ- 14～様式Ⅲ- 25
- ・ 技術提案書添付資料 表紙及び一覧（様式Ⅲ- 26、様式Ⅲ-27）
技術提案書添付資料
- ・ 事業提案書 表紙（様式Ⅳ- 13）
様式Ⅳ- 1～様式Ⅳ- 12
- ・ 事業提案書添付資料 表紙及び一覧（様式Ⅳ- 13、様式Ⅳ- 14）
事業提案書添付資料
- ・ 施設計画図面集

- ・ 指定様式のあるものについては、文書はMicrosoft 社製 Word、またはExcel で作成し、郵送若しくは持参により提出する。
- ・ 技術提案書（様式Ⅲ）、事業提案書（様式Ⅳ）については、電子データが保存されているCD-ROMを1セット提出すること。なお、計算式及び関数を用いている様式は、これらを付けたままで提出すること。また、PDF等の読み取り専用データ形式ではなく、Word、Excel データ形式とすること。
- ・ データCDは、提出前にコンピュータウイルス等に感染していないことを確認すること。

4. 様式集

提出書類の作成に当たっては、第3章の作成要領を参考に、次頁以降の添付の様式に従って記述すること。

提案内容は、できるだけ根拠等を示しながら具体的に記述することとし、内容が判読し易い字体とすること。字体の大きさは10.5ポイントを基本とし、様式の行間は適宜変更すること。

様式 I - 1

令和元年 月 日

プロポーザル参加資格確認申請時提出書類一覧表

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
【様式 I プロポーザル参加資格確認申請時提出書類】				
●プロポーザル参加資格確認申請時提出書類一覧表	様式 I - 1	1 部		
●プロポーザル参加表明書	様式 I - 2	1 部		
●プロポーザル参加者の構成員一覧表	様式 I - 3	1 部		
●委任状	様式 I - 4	1 部		
●プロポーザル参加資格確認申請書	様式 I - 5	1 部		
【以下、添付資料】				
・ 会社概要（構成員すべてに係るもの）	—	1 部		
・ 営業経歴書（構成員すべてに係るもの）	—	1 部		
・ 設計企業の一級建築士事務所の登録を証明する書類の写し	—	1 部		
・ 弘前市の令和元年度（平成 31 年度）競争入札参加資格者名簿において、「土木関係建設コンサルタント」及び「建築関係建設コンサルタント」に登録されていることが確認できる書類の写し。	—	1 部		
・ 設計企業の技術士、上下水道部門（上水道及び工業用水道）の在籍（2 名以上）を証明する書類の写し	—	1 部		
・ 設計企業が受託した、平成 16 年 4 月 1 日以降において、国内の表流水を水源とする日量 1 万 m ³ 以上（公称能力）の凝集沈殿、急速ろ過方式の浄水場の実施設計（基本設計及び詳細設計）の契約書、仕様書等の写し	—	1 部		
・ 建設企業（土木企業、建築企業、機械企業、電気企業）が特定建設業の許可を受けていることを証明する書類の写し	—	1 部		
・ 弘前市の令和元年度（平成 31 年度）競争入札参加資格者名簿において、対象工事毎（土木一式工事・建築一式工事・機械器具設置工事・電気工事）に登録されていることを証明する書類の写し	—	1 部		

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
・ 建設企業に関する「総合評定値通知書」の写し	—	1部		
・ 国内の水道施設工事又は機械器具設置工事において、1社が元請（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のもの）として、平成16年4月1日以降において、浄水処理能力が10,000m ³ /日以上凝集沈殿施設（上水道に限る）及び10,000m ³ /日以上急速ろ過施設（上水道に限る）の新設又は全面更新をした工事実績を確認できる契約書及び仕様書等の写し。	—	1部		
・ 弘前市の令和元年（平成31年度）競争入札参加資格者名簿において、水道施設維持管理に登録されていることが確認できる書類の写し。	—	1部		
・ 国内で水道事業又は水道用水供給事業に係る河川表流水を水源とする施設能力10,000m ³ /日以上浄水場（急速ろ過方式）で24時間連続して運転監視における運転管理業務委託の実績を有することを証明する書類の写し	—	1部		
・ 水道技術管理者の資格を有する者が2名以上在籍することを証明する書類の写し	—	1部		

(注) 提出書類の種類と部数を確認し、「参加者確認」欄をチェックしてください。

様式 I - 2

令和 年 月 日

プロポーザル参加表明書

弘前市上下水道事業

弘前市長 櫻田 宏 様

〔代表企業〕

商号又は名称

住 所





代表者職氏名

印

令和元年 月 日付で公表されました「樋の口浄水場等建設事業」に係る公募型プロポーザルに参加することを表明いたします。

(注) 提出書類の確認のため、様式 I - 1 のプロポーザル参加資格確認申請時提出書類一覧表の「参加者確認」欄にチェックの上、あわせてご提出ください。

プロポーザル参加者の構成員一覧表

1 【代表企業：企業名】 業種名 _____	
商号又は名称 住 所 代表者職氏名 連絡先 氏 名 所 属 住所 電話／F A X 電子メールアドレス	
2 【構成員】 業種名 _____	
商号又は名称 住 所 代表者職氏名 連絡先 氏 名 所 属 住所 電話／F A X 電子メールアドレス	
3 【構成員】 業種名 _____	
商号又は名称 住 所 代表者職氏名 連絡先 氏 名 所 属 住所 電話／F A X 電子メールアドレス	
4 【構成員】 業種名 _____	
商号又は名称 住 所 代表者職氏名 連絡先 氏 名 所 属 住所 電話／F A X 電子メールアドレス	

(注) 記入欄は適宜追加の上、記入してください。

委任状

(グループの各構成員の代表者から代表企業の代表者への委任状)

弘前市上下水道事業
弘前市長 櫻田 宏 様

提案参加者の構成員	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)
同上	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)
同上	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)
同上	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)
同上	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)

(注) 記入欄は適宜追加の上、記入してください。

私たちは、下記の企業をグループの代表企業とし、「樋の口浄水場等建設事業」に関し、下記の権限を委任します。

受任者	商号又は名称 住 所 代表者職氏名	(印)
委任事項	1 プロポーザル参加資格確認申請に関する件 2 提案に関する件 3 応募辞退に関する件	

様式 I - 5

令和 年 月 日

プロポーザル参加資格確認申請書

弘前市上下水道事業

弘前市長 櫻田 宏 様

〔代表企業〕

商号又は名称

住 所

代表者職氏名

印

令和元 年 月 日付で公表されました「樋の口浄水場等建設事業」に係るプロポーザル参加資格の確認のために、必要書類を添付して申請します。

なお、募集要項に定められたプロポーザル参加資格要件等を満たしていること、提出書類の記載事項及び添付資料のすべての記載事項が事実と相違ないことを誓約します。

様式Ⅱ- 1

令和 年 月 日

応募時提出書類一覧表

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
【様式Ⅱ 応募時提出書類】				
●応募時提出書類一覧表	様式Ⅱ- 1	1 部		
●募集要項等に関する誓約書	様式Ⅱ- 2	1 部		
●提案価格書	様式Ⅱ- 3	1 部		
●委任状（代理人への委任状）	様式Ⅱ- 4	1 部		
【様式Ⅲ 技術提案書】				
●技術提案概要説明書	様式Ⅲ- 1	16 部		
●事前調査計画	様式Ⅲ- 2	16 部		
●土木施設計画書	様式Ⅲ- 3	16 部		
●土木構造物施設リスト	様式Ⅲ- 4	16 部		
●建築施設計画書	様式Ⅲ- 5	16 部		
●建築構造物施設リスト	様式Ⅲ- 6	16 部		
●外観計画	様式Ⅲ- 7	16 部		
●機械設備計画書	様式Ⅲ- 8	16 部		
●機械設備リスト	様式Ⅲ- 9	16 部		
●電気、計装、監視制御設備計画	様式Ⅲ- 10	16 部		
●電気、計装、監視制御設備リスト	様式Ⅲ- 11	16 部		
●工事計画	様式Ⅲ- 12	16 部		
●環境面への配慮計画	様式Ⅲ- 13	16 部		
●運転管理業務計画（更新対象施設）	様式Ⅲ- 14	16 部		
●運転管理業務（運転管理体制）	様式Ⅲ- 15	16 部		
●保守点検管理業務計画	様式Ⅲ- 16	16 部		
●点検リスト（土木構造物）	様式Ⅲ- 17 ①	16 部		
●点検リスト（建築構造物）	様式Ⅲ- 17 ②	16 部		
●点検リスト（機械設備）	様式Ⅲ- 17 ③	16 部		
●点検リスト（電気設備）	様式Ⅲ- 17 ④	16 部		
●点検リスト（計装設備）	様式Ⅲ- 17 ⑤	16 部		
●点検リスト（監視制御設備）	様式Ⅲ- 17 ⑥	16 部		
●薬品、光熱費燃料等調達管理業務計画	様式Ⅲ- 18	16 部		
●見学者対応業務計画	様式Ⅲ- 19	16 部		

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
●植栽管理、清掃、除雪、浄化槽の維持管理業務計画	様式Ⅲ- 20	16 部		
●防犯業務計画	様式Ⅲ- 21	16 部		
●災害・事故対応計画	様式Ⅲ- 22	16 部		
●事業終了時の引継ぎ業務	様式Ⅲ- 23	16 部		
●運転管理業務計画（場外施設）	様式Ⅲ- 24	16 部		
●保守点検業務計画（場外施設）	様式Ⅲ- 25	16 部		
●技術提案書添付資料表紙（社名あり）	様式Ⅲ- 26	1 部		
●技術提案書添付資料表紙（社名なし）	様式Ⅲ- 26	15 部		
●添付資料一覧表	様式Ⅲ- 27	16 部		

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
【様式Ⅳ 事業提案書】				
● S P C の設立計画－ S P C の組織概要－（社名あり）	様式Ⅳ- 1	1 部		
● S P C の設立計画－ S P C の組織概要－（社名なし）	様式Ⅳ- 1	15 部		
● 事業実施体制①－事業スキーム図－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ①	1 部		
● 事業実施体制①－事業スキーム図－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ①	15 部		
● 事業実施体制②－構成員役割分担表－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ②	1 部		
● 事業実施体制②－構成員役割分担表－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ②	15 部		
● 事業実施体制③－運転管理業務の実施を担う者の実績－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ③	1 部		
● 事業実施体制③－運転管理業務の実施を担う者の実績－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ③	15 部		
● 事業実施体制④－設計業務に従事する者の資格・実績－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ④	1 部		
● 事業実施体制④－設計業務に従事する者の資格・実績－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ④	15 部		
● 事業実施体制⑤－建設業務に従事する者の資格・実績－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ⑤	1 部		
● 事業実施体制⑤－建設業務に従事する者の資格・実績－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ⑤	15 部		
● 事業実施体制⑥－運転管理業務に従事する者の資格・実績－（社名あり）	様式Ⅳ- 2 ⑥	1 部		
● 事業実施体制⑥－運転管理業務に従事する者の資格・実績－（社名なし）	様式Ⅳ- 2 ⑥	15 部		
● 関係法令リスト	様式Ⅳ- 3	16 部		
● 設計及び建設工事費用計画①－設計及び建設工事費積算表	様式Ⅳ- 4 ①	16 部		
● 設計及び建設工事費用計画②－設計及び建設工事費積算表	様式Ⅳ- 4 ②	16 部		

提出書類の種類	様式 No.	部数	確認欄	
			参加者	弘前市
●運転管理費用計画①－更新対象施設運転管理業務費用見積－	様式IV- 5 ①	16 部		
●運転管理費用計画②－更新対象施設運転管理業務費用見積－	様式IV- 5 ②	16 部		
●運転管理費用計画①－場外施設運転管理業務費用見積－	様式IV- 6 ①	16 部		
●運転管理費用計画②－場外施設運転管理業務費用見積－	様式IV- 6 ②	16 部		
●運転管理費用計画③－SPC 一般管理用見積－	様式IV- 6 ②	16 部		
●弘前市政・弘前市水道事業に資する提案	様式IV- 7	16 部		
●セルフモニタリング計画	様式IV- 8	16 部		
●長期収支計画①	様式IV- 9 ①	16 部		
●長期収支計画②	様式IV- 9 ②	16 部		
●リスク対応計画	様式IV- 10	16 部		
●事業の確実性維持計画	様式IV- 11	16 部		
●履行保証に関する考え方	様式IV- 12	16 部		
●事業提案書添付資料表紙（社名あり）	様式IV- 13	1 部		
●事業提案書添付資料表紙（社名なし）	様式IV- 13	15 部		
●添付資料一覧表	様式IV- 14	16 部		
【施設計画図面集】				
●施設計画図面集（社名あり）	－	1 部		
●施設計画図面集（社名なし）	－	15 部		
【有価証券等報告書】				
●企業単体の貸借対照表及び損益計算書（最近 3 期分）	－	1 部		
●企業単体の減価償却明細書（最近 3 期分）	－	1 部		
●企業単体の利益処分計算書（最近 3 期分）	－	1 部		
●諸引当金等が記載された資料（最近 3 期分）	－	1 部		
●代替信用補完措置（必要な場合のみ）	－	1 部		

（注）提出書類の種類と部数を確認し、「プロポーザル参加者確認」欄をチェックしてください。

様式Ⅱ- 2

募集要項等に関する誓約書

弘前市上下水道事業

弘前市長 櫻田 宏 様

〔代表企業〕

商号又は名称

住 所

代表者職氏名

印

令和元年 月 日付で公表されました「樋の口浄水場等建設事業」の応募に対する提出書類の一式は、募集要項、要求水準書、基本協定書（案）、基本契約書（案）、設計及び建設工事請負契約書（案）及び運転管理業務委託契約書（案）等の募集要項等に示した条件及び水準等を満たし、又はそれ以上の条件及び水準等であることを誓約します。

様式Ⅱ- 3

提 案 価 格 書

令和 年 月 日

弘前市上下水道事業
弘前市長 櫻田 宏 様

[代表企業]
住 所
商号又は名称
代表者職氏名
代 理 人

「樋の口浄水場等建設事業」の募集要項等を承諾の上、下記の金額で提案します。

件 名 樋の口浄水場等建設事業

総事業費提案価格	¥	(消費税及び地方消費税を含まない)
設計及び建設工事費提案価格	¥	(消費税及び地方消費税を含まない)
運転管理業務委託費提案価格	¥	(消費税及び地方消費税を含まない)

注 代理人をもって提案させるときは、応募者の住所、代表企業の商号又は名称、代表者職氏名、並びに代理人であることの表示及び当該代理人の氏名を記載し、代理人の印鑑を押印すること。

様式Ⅱ-4

委任状

令和 年 月 日

弘前市上下水道事業
弘前市長 櫻田 宏 様

委任者 [代表企業]
住 所
商号又は名称
代表者職氏名 印

私は、 を代理人と定め、下記の件に関するプロポーザルの一切の権限を委任します。

件 名 樋の口浄水場等建設事業

受任者は次の印鑑を使用します。

使用印鑑



様式Ⅲ- 1

技術提案概要説明書

樋の口浄水場等建設事業に伴う技術提案について、次の観点から記述して下さい。
本様式は、応募者の技術提案の骨子や提案全体のバランス、提案の考え方を理解する目的とする資料です。簡潔に分かりやすく記述して下さい。なお、根拠資料等は添付資料として下さい。

1. 樋の口浄水場等建設事業の基本的な考え方や内容等
2. 浄水処理フロー、排水処理フロー等についての考え方
3. 施設整備に関する提案におけるアピールポイント（経済性、運転管理性、環境への配慮、独自性、先進性等）

添付資料（自由書式）

- ・ 水理計算書
- ・ 水収支計算書

図面

- ・ 処理フロー図（浄水、排水）
- ・ 水収支フロー図
- ・ 水位高低図

添付資料は様式Ⅲ-26 を表紙とし、他の様式とまとめて下さい。
図面については施設計画図面集にも添付して下さい。

備考 A3版6ページ以内で具体的に記述して下さい。

様式Ⅲ- 2

事前調査計画

更新対象施設の整備に伴う事前調査計画に関し、次の点について記述して下さい。

1. 地質調査を予定している地点（平面図上に示してください）
2. 地質調査で行う試験内容について
3. 地下埋設物調査を予定している地点（平面図上に示してください）
4. その他必要な調査

図面については施設計画図面集にも添付して下さい。

備考 A3版2ページ以内で具体的に記述して下さい。

様式Ⅲ- 3

土木施設計画書

更新対象施設の整備に伴う施設計画について、次の観点から記述してください。
なお、6～8については根拠を示しながら具体的に記載して下さい。根拠については添付資料としても結構です。

1. 土木施設計画概要（施設概要、配置計画等）
2. 配管計画の概要（場内配管、管理用バルブ等）
3. 外構計画の概要（フェンス、門扉、照明、植栽、雨水・排水計画等）
4. 災害時応急給計画（応急給水栓等）
5. 管理動線計画
6. 耐震性向上に関する提案
7. 安全性確保に関する提案
8. 環境への配慮に関する提案
9. その他機能面でのアピールポイント

備考 A3版5ページ以内で具体的に記述して下さい。

様式Ⅲ- 5

建築施設計画書

更新対象施設の整備に伴う建築構造物の施設計画について、次の観点から記述してください。

なお、5～8については根拠を示しながら具体的に記載して下さい。根拠については添付資料としても結構です。

1. 建築計画概要（施設概要、躯体構造、基礎形式、配置計画等）
2. ゾーニング、管理動線計画（運転管理及び避難）
3. 騒音対策計画、換気・空調計画
4. 機器の搬出入計画（搬出入ルート、吊り上げ方法等）
5. 耐震性向上に関する提案
6. 耐久性向上に関する提案
7. 安全性確保に関する提案
8. 環境への配慮に関する提案
9. その他機能面でのアピールポイント

添付資料（自由書式）

- ・ 建築施設（建物）別、建築面積表（建ぺい率の算定結果を含む）
- ・ 建築施設（建物）別、階層別床面積表（容積率の算定結果を含む）
- ・ 建築施設（建物）別、階層別居室一覧表

備考 A3版4ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 7

外観計画

更新対象施設の整備に伴う建築構造物の施設計画について、次の観点から記述してください。

1. 鳥瞰図及び立面図等（高さや大きさ、配色等がわかるもの）
2. 周辺環境との調和や本事業のイメージアップ等に配慮した事項

備考 A3版3ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 8

機械設備計画書

更新対象施設の整備に伴う機械設備について、次の観点から記述してください。
なお、10～13については根拠を示しながら具体的に記載して下さい。根拠については添付資料としても結構です。

1. 機械設備計画概要（全体施設概要）
2. 取水設備に関する考え方（ポンプ台数、予備機、容量、運転方法等）
3. 活性炭注入設備に関する考え方（使用する活性炭、系列、注入方法等）
4. 凝集沈澱設備に関する考え方（形式、系列、池数、排泥方式等）
5. ろ過設備に関する考え方（ろ過方式、系列、池数、洗浄方法等）
6. 薬品注入施設に関する考え方（使用する薬品、注入率、予備機、注入方法等）
7. 紫外線処理設備に関する考え方（形式、予備機等）
8. 送水施設に関する考え方（ポンプ台数、予備機、容量、運転方法等）
9. 排水処理に関する考え方（形式、予備機、運転方法等）
10. 耐震性向上に関する提案
11. 耐久性向上に関する提案
12. 安全性確保に関する提案
13. 環境への配慮に関する提案
14. おいしい水への配慮に関する提案（定量的な評価、PR 方法等）
15. 高濁度対応に関する提案
16. その他機能面でのアピールポイント

添付資料（自由書式）

- ・設備容量計算

備考 A4版10 ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 10

電気、計装、監視制御設備計画

電気設備(受変電・動力・非常用自家発設備)計画、計装設備計画及び監視・制御設備計画について、次の観点から記述してください。なお、4-1～4-4については根拠を示しながら具体的に記載して下さい。根拠については添付資料としても結構です。

1. 電気設備計画

- 1-1 動力負荷量の概要と配電方法の考え方
- 1-2 受変電負荷量の概要
- 1-3 非常用自家発負荷量の概要と仕様

2. 計装設備計画

- 2-1 原水水質の計装概要
- 2-2 浄水処理における計装概要
- 2-3 排水処理における計装概要
- 2-4 非常時の考え方(異常監視方法や異常発生時の対応方法、システムの信頼性、故障時の連絡体制等)

3. 監視制御設備計画

- 3-1 浄水処理における監視、制御概要
- 3-2 排水処理における監視、制御概要
- 3-3 場外施設の監視、制御概要
- 3-4 連続監視を行う項目と、市側への伝送項目
- 3-5 毒物検知システムの概要

4. 共通項目

- 4-1 耐震性向上に関する提案
- 4-2 耐久性向上に関する提案
- 4-3 安全性確保に関する提案
- 4-4 環境性に関する提案
- 4-5 その他機能面でのアピールポイント

添付資料

- ・設備容量計算書
- ・その他必要資料

備考 A4版10 ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 12

工事計画

更新対象施設の整備について、次の観点から記述してください。

1. 準備期間、工事着手から供用開始までの期間における業務体制を含めた基本的な考え方
2. 施工品質確保に関する考え方
3. 工事期間中の安全確保に関する考え方
4. 工事期間中の周辺環境に関する考え方（周辺環境調査、電波障害等対策、生活環境影響調査等）
5. 工事に関して環境へ配慮する事項等

添付資料

- ・工事工程表（設計を含む）

備考 A4版5ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 13

環境面への配慮計画

更新対象施設の整備について、次の観点から記述してください。

1. 更新対象施設の整備に伴う、環境配慮方針
2. 更新対象施設の整備計画における環境配慮計画による具体的な効果：注1
3. 更新対象施設の運転に伴う年間エネルギー使用量 (kWh/年) 及び二酸化炭素排出量 (t-CO₂/年)：注2
4. その他、環境に配慮した施設としてアピールできるポイント

注1：様式Ⅲ- 3、様式Ⅲ- 5、様式Ⅲ- 8、様式Ⅲ- 10、様式Ⅲ- 12 で記述して頂いた、環境配慮計画について、代替案（環境面に特に配慮していない案など）と比較した場合の電力削減量等の数値比較が可能な場合は、この数値について記述して下さい。また、環境配慮計画により、コストアップとなる整備計画等については、具体的な増額費用についても記述して下さい。

なお、数値の算定根拠については添付資料として下さい。

注2：計算条件は、要求水準書に示す各施設の計画一日平均給水量、計画一日平均送水量とします。

二酸化炭素排出係数（調整後）：0.523kg-CO₂/kWh（電気事業者別排出係数（特定排出者の温室効果ガス排出量算定用）－平成29年度実績－ H30.12.27 環境省・経済産業省公表）

添付資料

- ・エネルギー使用量計算書

備考 A4版5ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 14

運転管理業務計画（更新対象施設）

更新対象施設の運転における概要を、次の観点から記述してください。

1. 浄水施設運転計画についての考え方（原水水量及び原水水質変動時の対応）
2. 浄水場内の危害原因事象に対する管理措置や監視方法の考え方
3. 運転管理に対する継続教育、技術継承についての考え方
4. 管理員交代時における業務引継の考え方
5. 運転マニュアル整備方針（非常時を含む）
6. 省エネルギーに配慮した業務の実施に関する考え方
7. 情報セキュリティー対策の考え方
8. その他留意事項

備考 A4版8ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 15

運転管理業務（運転管理体制）

更新対象施設の運転管理体制（人数を含む）について、各運転管理員の主な業務項目と作業内容及び取得資格人数と資格種類等を下表に示す組織表を参考に記述してください。

運転管理体制（例）

職名	勤務時間	人数	法的資格者の名称	配置場所	契約状態
受託水道業務技術管理者	8：30～17：15 まで 8 時間勤務	1 人			
運転管理責任者	8：30～17：15 まで 8 時間勤務	1 人			
運転員	(○人/班)×○班 ローテーション	○人			
内訳	1 勤	8：30～17：15 まで 8 時間勤務	○人		
	2 勤	16：45～1：00 まで 8 時間勤務	○人		
	3 勤	0：45～8：45 まで 8 時間勤務	○人		
事務員	8：30～17：15 まで 8 時間勤務	○人			

(注) 土日、祝日は運転員の監視業務のみ行います。

業務内容(例)

名称	業務内容	
受託水道業務技術管理者	例) 事業統括、窓口	
運転管理責任者	例) 施設運転管理の総括等、SPCとの連絡報告業務、中央監視・巡回点検・運転管理業務全般 等	
運転員	日勤者	例) 監視、設備機器点検、水質管理データの記録
	夜勤者	例) 監視、データの記録等
事務員	例) 管理記録業務、安全衛生業務 等	

備考 A 4 版 3 ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 16

保守点検管理業務計画

土木構造物施設リスト（様式Ⅲ- 4）、建築構造物施設リスト（様式Ⅲ- 6）、機械設備リスト（様式Ⅲ- 9）、電気設備・計装設備・監視制御設備リスト（様式Ⅲ- 11 ①～③）に基づく更新対象施設の保守点検業務について、次の観点から簡潔に記述してください。

1. 土木、建築施設

- ・初期機能を維持するために行う保守管理について

2. 機械設備

- ・初期性能を維持するために行う保守管理について

3. 電気計装設備、監視制御設備

- ・初期性能を維持するために行う保守管理について

4. アセットマネジメントの視点に基づいた資産管理等について

備考 A 4 版 6 ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 17 ①

土木構造物及びそれらの付属設備に対する日常点検の項目、内容、箇所を記入してください。

土木リスト（様式Ⅲ- 4）に記述された施設を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（土木構造物）					
対象施設	番号	構造物名称	点検項目	方法	頻度
例：浄水施設	1	ろ過池	躯体の亀裂	現場作業員による目視点検	1回/1年

備考 A 4版4ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 17 ②

建築構造物及びそれらの付属設備に対する日常点検の項目、内容、箇所を記入してください。

建築リスト（様式Ⅲ- 6）に記述された施設を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（建築構造物）					
対象施設	番号	構造物名称	点検項目	方法	頻度
例：浄水施設	1	管理棟	躯体の亀裂	現場作業員による目視点検	1回/1年

備考 A 4版 4 ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 17 ③

機械設備における日常点検の項目、内容、箇所等を記入してください。

機械設備リスト（様式Ⅲ- 9）に記述された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（機械設備）					
番号	対象施設	機器名称	点検項目	方法	頻度
例：○	浄水施設	送水ポンプ	減速部の軸・軸受け	メーカーによる点検	1回/年

備考 A 4 版 4 ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 17 ④

電気設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等を記入してください。

電気設備リスト（様式Ⅲ-11 ①）に記述された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（電気設備）					
番号	対象施設	機器名称	点検項目	方法	頻度
例：○	受変電設備	変圧器	保護装置の配線、接続部の状況	メーカーによる点検	1回/1年

備考 A 4 版 4 ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 17 ⑤

計装設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記述してください。

計装設備リスト（様式Ⅲ-11 ②）に記述された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（計装設備）					
番号	対象施設	機器名称	点検項目	方法	頻度
例：○	浄水地	電磁流量計	ゼロ点校正	メーカーによる点検	1回/1年

備考 A 4 版 6 ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 17 ⑥

監視制御設備に対する日常点検の項目、内容、箇所等について記述してください。

監視制御設備リスト（様式Ⅲ-11 ③）に記述された設備を対象とし、名称及び番号を整合させてください。

点検リスト（監視制御設備）					
番号	対象箇所	機器名称	点検項目	方法	頻度
例：○	監理室	プロセス入出力装置	冷却ファン清掃動作点検	清掃、動作確認	1回/1年

備考 A4版4ページ以内に記述してください。

様式Ⅲ- 18

薬品、光熱費燃料等調達管理業務計画

更新対象施設及び場外施設で行う薬品、光熱費燃料等調達管理業務について、次の観点から記述してください。

1. 薬品、光熱費燃料等調達管理のそれぞれの計画を明記のこと
 - 1-1. 計画浄水量での薬品使用計画
 - 1-2. 計画浄水量での消費電力計画
 - 1-3. 計画浄水量での燃料調達計画
2. 薬品管理計画（購入頻度、保存方法など）
3. 省エネ効果試算結果
4. その他留意事項

備考 A 4 版 4 ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅲ- 19

見学者対応業務計画

新樋の口浄水場で行う見学者対応について、次の観点から図面等を用いて具体的に記述してください。

1. 見学者対応方法と展示内容等
2. 水道事業へのイメージアップに対する配慮
3. 見学者の安全管理等
4. その他留意事項

備考 A3版1ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 20

植栽管理、清掃、除雪、浄化槽の維持管理業務計画

更新対象施設及び場外施設の植栽管理、清掃業務、除雪業務及び浄化槽の維持管理業務の内容を、次の観点から記述してください。

1. 植栽管理の実施方針
2. 清掃業務の実施方針
3. 除雪業務の実施方針
4. 浄化槽維持管理計画（新樋の口浄水場のみ）
5. その他留意した事項

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 21

防犯業務計画

更新対象施設及び場外施設の防犯業務の内容を、次の観点から記述してください。

1. 新樋の口浄水場の防犯業務計画（防犯体制、人員等）
2. 新樋の口浄水場の入場者管理に関する考え方（設備及び管理体制）
3. 新樋の口浄水場の侵入者監視体制について（設備及び管理体制）
4. 場外施設の防犯業務計画
5. その他留意事項

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 22

災害・事故対応計画

更新対象施設及び場外施設の運転を安定的に行うための災害・事故時対策の内容について、次の観点から記述してください。

1. 想定する設備事故内容とその対策
2. 故障が発生した場合の想定する内容とその対策
3. 地震災害時における復旧体制
4. その他想定する災害（水質事故、管路事故、停電、風水害、テロ）内容とその時の対策
5. その他留意事項等

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 23

事業終了時の引継業務

本事業終了時の引継業務について、次の観点から記述してください。

1. 運転管理の引継ぎのために、市側に対して行う内容と期間
2. 引渡し前に行う施設性能保障
3. 引渡し前に行う設備性能保障
4. 提出書類と形式
5. その他留意事項等

備考 A4版4ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 24

運転管理業務計画（場外施設）

場外施設の運転管理について、次の観点より記述してください。

1. 場外施設運転管理業務についての考え方（人員配置、業務体制等）
2. 異常時における対応方針
3. その他留意事項等

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅲ- 25

保守点検業務計画（場外施設）

場外施設の保守点検業務について、次の観点より記述してください。

1. 点検の頻度及び内容について
2. 異常発生時における対応方針
3. その他留意事項等

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

樋の口浄水場等建設事業

技術提案書添付資料

グループ名

注) グループ名は1部のみ記載し、15部はグループ名を記載しないで下さい。

様式Ⅲ- 27

添付資料一覧表

様式番号	添付資料番号	ページ	資料名称
様式Ⅲ- 1	1- 1	(連番とする)	水理計算書
	1- 2		水収支計算書
	……		……
様式Ⅲ- 5	5- 1		建築施設別建築面積表
	5- 2		建築施設別、階層別床面積表
……	……		……

備考 添付資料番号は「様式Ⅲ-A」の場合、「A- 1」「A- 2」……とし、同じ様式ごとに1から始める連番として下さい。

様式Ⅳ- 1

S P C の設立計画 - S P C の組織概要-

出資構成、出資予定者、役員構成など、S P C の組織概要を記述してください。

注) 企業名は 1 部のみ記載し、15 部は企業名を記載しないで下さい。
企業名なしの場合は、企業名称をアルファベット (A から Z の順で) で表示して下さい。

備考 A 4 版 2 ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅳ- 2 ①

事業実施体制 ① -事業スキーム図-

S P Cと応募グループの関係を図示してください。

注) 企業名は1部のみ記載し、15部は企業名を記載しないで下さい。
企業名なしの場合は、企業名称をアルファベット (AからZの順で) で表示して下さい。

備考 A 3版1ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅳ- 2 ②

事業実施体制 ②-応募グループ役割分担表-

応募者の応募グループの役割について、以下に記入してください。

<応募グループ>

(代表企業の名称 _____) 担当業務 _____
出資： (記入内容 ⇒ 出資額、議決権割合) その他の資金支援： (記入内容 ⇒ 増資の予定等) 応募者内での業務の役割： (記入内容 ⇒ 交渉窓口、S P Cの税務・会計・決算事務等の業務内容等)

(プラント機械製造企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(プラント電気設備企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(土木工事企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(建築工事企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(設計企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(運転管理企業の名称 _____) 担当業務 _____
上記と同様に記述してください。

(注1) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。

(注2) 企業名は1部のみ記載し、15部は企業名を記載しないで下さい。

企業名なしの場合は、企業名称をアルファベット (AからZの順で) で表示して下さい。

様式Ⅳ- 2 ③

事業実施体制 ③ - 運転管理業務の実施を担う者の実績 -		
運転管理の実施を担う者の実績を以下に記入してください。		
企業名		
主な実績		
業務概要	業務名称	
	発注者名称	
	施設名称	
	浄水処理能力 (m ³ /日)	
	業務期間	年 月 日～ 年 月 日
	業務内容	
業務概要	業務名称	
	発注者名称	
	施設名称	
	浄水処理能力 (m ³ /日)	
	業務期間	年 月 日～ 年 月 日
	業務内容	
業務概要	業務名称	
	発注者名称	
	施設名称	
	浄水処理能力 (m ³ /日)	
	業務期間	年 月 日～ 年 月 日
	業務内容	
(注1) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。 (注2) 企業名は1部のみ記載し、15部は企業名を記載しないで下さい。 企業名なしの場合は、企業名称をアルファベット (AからZの順で) で表示して下さい。		

様式Ⅳ- 2 ④

事業実施体制 ④ - 設計業務に従事する者の資格・実績 -

1. 設計業務の実施体制等についてA 4 版 1 枚以内で記載してください（書式は任意とする）。
2. 設計業務を担当する予定管理技術者、予定照査技術者の保有する資格及び同種業務又は類似業務の実績 1 件について、別紙 1 に記述してください。

注 1 : 業務実績は、募集要項（3、3.3、2）、(2)) で示した要件を満足するものを同種業務実績、計画浄水量（m³/日）等の条件が同要件を下回るものを類似業務実績として評価します。記載する業務実績が同種業務、類似業務いずれに該当するかを業務概要欄に記載してください。

様式Ⅳ- 2 ④ 別紙 1

事業実施体制 ④ - 設計業務に従事する者の資格・実績 -

【担当職種：（管理技術者、照査技術者）】

氏名			
生年月日		経験年数	
所持する資格			
資格		取得年月日	
技術者としての実務経験実績			
業務名		業務概要	
発注者			
従事役職			
契約工期	～		
業務場所			
契約金額			

【担当職種：（管理技術者、照査技術者）】

氏名			
生年月日		経験年数	
所持する資格			
資格		取得年月日	
技術者としての実務経験実績			
業務名		業務概要	
発注者			
従事役職			
契約工期	～		
業務場所			
契約金額			

(注1) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。

(注2) 業務実績を証明する書類として TECRIS または契約書・特記仕様書の写しを添付してください。

様式Ⅳ- 2 ⑤

事業実施体制 ⑤ -建設業務に従事する者の資格・実績-

1. 建設業務の実施体制についてA 4版 1枚以内で記載してください（書式は任意とする）。
2. 業務に従事する各工種の予定主任技術者（予定監理技術者）及び現場代理人の保有する資格及び同種工事又は類似工事の実績 1件について、別紙 1 に記述してください。

注 1：工事实績は、募集要項（3、3.3、2）、(2)) で示した要件を満足するものを同種工事实績、計画浄水量（m³/日）等の条件が同要件を下回るものを類似工事实績として評価します。記載する工事实績が同種工事、類似工事いずれに該当するかを工事概要欄に記載してください。

様式Ⅳ- 2 ⑤ 別紙 1

事業実施体制 ⑤ - 建設業務に従事する者の資格・実績 -			
・各工種の予定主任技術者（予定監理技術者）及び現場代理人について記載してください。			
従事役職			
ふりがな 氏名			
生年月日			
所属会社名		入社年月日	
法令等による資格・免許		取得年月日	
監理技術者資格者証交付番号 (同資格証を有する場合のみ記入)			
工事实績			
工事名		工事概要	※対象施設と、浄水場の計画浄水量（m ³ /日）等を含む工事概要を記載してください。
発注者			
工期	～		
工事場所			
請負金額			
従事役職	（主任技術者（監理技術者））・現場代理人・その他（ ）		
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
従事役職			
ふりがな 氏名			
生年月日			
所属会社名		入社年月日	
法令等による資格・免許		取得年月日	
監理技術者資格者証交付番号 (同資格証を有する場合のみ記入)			
工事实績			
工事名		工事概要	※対象施設と、浄水場の計画浄水量（m ³ /日）等を含む工事概要を記載してください。
発注者			
工期	～		
工事場所			
請負金額			
従事役職	（主任技術者（監理技術者））・現場代理人・その他（ ）		
CORINS 登録番号 (登録している場合のみ記入)			
(注1) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。			
(注2) 工事实績を証明する書類の写しを添付してください。			

様式Ⅳ- 2 ⑥

事業実施体制 ⑥ - 運転管理業務に従事する者の資格・実績 -

1. 運転管理業務の実施体制について、常時、非常時における体制表を示すと共に、有資格者の配置、時間帯別の配置を踏まえた実施体制についてA4版2枚以内で記載してください（書式は任意とする）。
2. 業務に従事する予定受託水道技術管理者及び予定現場業務責任者の保有する資格及び同種業務又は類似業務の実績1件について、別紙1に記述してください。

注1：業務実績は、募集要項（3、3.3、2）、（2）で示した要件を満足するものを同種業務実績、計画浄水量（m³/日）等の条件が同要件を下回るものを類似業務実績として評価します。記載する業務実績が同種業務、類似業務いずれに該当するかを業務概要欄に記載してください。

様式Ⅳ- 2 ⑥ 別紙 1

事業実施体制 ⑥ - 運転管理に従事する者の資格・実績 -			
・ 運転管理業務を担当する担当者毎に記載してください。			
従事業務			
ふりがな 氏名			
生年月日			
所属会社名		入社年月日	
業務経験年数			
法令等による資格・免許		取得年月日	
業務実績			
業務名		業務概要	
発注者			
対象施設			
施設能力			
契約工期	～		
従事した業務			
契約金額			
従事業務			
ふりがな 氏名			
生年月日			
所属会社名		入社年月日	
業務経験年数			
法令等による資格・免許		取得年月日	
業務実績			
業務名		業務概要	
発注者			
対象施設			
施設能力			
契約工期	～		
従事した業務			
契約金額			
(注1) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。			
(注2) 業務実績を証明する書類を添付してください。			

様式Ⅳ- 3

関係法令リスト

法令等に基づく届出、許認可等の手続が必要と想定するものについて、適用を受ける時期ごとに区分して記入してください。

上記以外に適用される法令等がある場合は、表を加工して同様に記述してください。

関係法令リスト（設計・建設時）

関係法令	適用時期	届出、許認可項目	備考

関係法令リスト（運転管理時）

関係法令	適用時期	届出、許認可項目	備考

様式Ⅳ- 4 ①

設計及び建設工事費用計画① -設計及び建設工事費積算表-						
1 費用見積り						
設計及び建設工事に係る費用見積りを記載してください。						(単位：千円)
【記載例】						
※項目内容については、提案内容に合わせ適宜追加してください。						
施設	工種	項目	令和 年度	...	令和 年度	計
岩木川取水ポンプ場	耐震設計・詳細設計					
		沈砂池耐震設計				
		...				
	土木・建築工事					
		...				
	機械設備工事					
		...				
	電気設備工事					
		...				
		その他（注2）				
	...					
	小計					
新種の口浄水場	調査・設計					
		調査				
		...				
	土木・建築工事					
		活性炭注入施設				
		...				
	機械設備工事					
		活性炭注入設備				
		...				
	電気設備工事					
		受変電設備				
		...				
		その他（注2）				
	...					
	小計					

様式Ⅳ- 4 ①

設計及び建設工事費用計画①－設計及び建設工事費積算表－						
(前項からの続き)						
施設	工種	項目	令和 年度	…	令和 年度	計
新 常 盤 坂 増 圧 ポ ン プ 場	調査・設計					
		調査				
		…				
	土木・建築工事					
		送水ポンプ棟				
		…				
	機械設備工事					
		送水ポンプ設備				
		…				
	電気設備工事					
		受変電設備				
		…				
		その他（注2）				
		小計				
経費（全施設分）						
		共通仮設費				
		現場管理費				
		一般管理費				
		小計				
		計				
		消費税及び地方消費税額（10%）				
		合 計				
<p>（注1）各項目の例示を踏まえて積算し、その根拠を積算根拠欄に記入してください。</p> <p>（注2）その他については、可能な範囲で具体的に記入してください。</p> <p>（注3）金額は、千円未満は切捨てで記入してください。</p> <p>（注4）Microsoft 社製 Excel（Windows 版）のファイル形式で提出してください。</p>						

備考 A4版3ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 4 ②

設計及び建設工事費用計画②－設計及び建設工事費積算表－

1 積算根拠

様式Ⅳ- 4 ①に記載して頂いた金額の積算根拠（設備、施設の諸元、数量、単価等
 が分かる内訳明細書）を添付資料に添付して下さい。

内訳明細の内容について、特に説明が必要と考えられる項目については、次の様式
 を用いて記述して下さい。

項目	積算根拠
調査・設計費及びその他経費等	
沈砂池耐震設計	
・・・調査	
・・・関係経費	
その他（注1）	
直接工事費	
沈砂池耐震補強	
・・・	
活性炭注入施設	
・・・	
紫外線処理設備	
・・・	
送水ポンプ棟	
・・・	

様式Ⅳ- 4 ②

設計及び建設工事費用計画②－設計及び建設工事費積算表－	
(前項からの続き)	
項目	積算根拠
直接工事費	
受変電設備	
・・・	
場内配管	
・・・	
その他必要な付帯施設	

(注1) その他については、可能な範囲で具体的に記入してください。

(注2) 提案内容により、費用の積上げに必要な費目を適宜訂正・追加の上、記入してください。

(注3) 設計及び建設工事費用計画(様式Ⅳ- 4 ①)と整合の取れる形で記入してください。

備考 A 4版5ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 5 ①

運転管理費用計画① -更新対象施設運転管理業務費用見積-

1. 費用見積り及び積算根拠

運転管理業務に係る費用見積り及びその積算根拠を記載してください。

[新樋の口浄水場等運転管理費用見積 (令和8年4月～令和23年3月)]

(記載例)

項目	年度	1 年目	・・・	15 年目	合計	積算根拠
		令和 8 年度	・・・	令和 22 年度		
		年額 (千円)			総額 (千円)	
運転監視業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
保守点検業務費(修繕費を含む)	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
水質管理業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
薬品調達管理業務費	人件費					
	薬品費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
光熱燃料等の調達管理業務費	人件費					
	動力費					
	光熱水費					
	その他					
	小計					
植栽管理、清掃及び除雪業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					

様式Ⅳ- 5 ①

運転管理費用計画① -更新対象施設運転管理業務費用見積-

(前項からの続き)

(記載例)

項目	年度	1 年目	・・・	15 年目	合計	積算根拠
		令和 8 年度	・・・	令和 22 年度		
		年額 (千円)			総額 (千円)	
浄化槽の維持 管理業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
防犯業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
災害及び事故 対応業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
事業終了時の 引継業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
その他費用						
合計						

(注1) 物価変動を除いた額を記入してください。

(注2) 4月～翌年3月の1年間の費用を記入してください。

(注3) 積算根拠は、可能な限り具体的に記入してください。

(注4) 金額は、千円未満は切捨てで記入してください。

(注5) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

備考 A3版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 5 ②

運転管理費用計画② -更新対象施設運転管理業務費用見積-

2. 積算根拠 (詳細)

運転管理費のうち、運転監視業務費、保守点検業務費、水質管理業務費の積算根拠の詳細を記載してください。

項目	積算根拠 (詳細)
運転監視業務費	
保守点検業務費	
水質管理業務費	
薬品費及び電気従量料金 (注3)	

(注1) 提案内容により、各業務における費用の積上げに必要な費目ごとに、積算根拠を記入してください。

(注2) 運転管理費用計画 (様式Ⅳ- 5①) と整合性が取れる形で記入してください。

(注3) 運転管理にかかる薬品費及び電気従量料金については、要求水準書に示した計画一日平均給水量1立方メートル当たりの単価を提案してください。ただし、(様式Ⅳ- 5①) と整合性が取れる形で記入してください。

備考 A4版3ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 6 ①

運転管理費用計画 ① - 場外施設運転管理業務費用見積 -

1. 費用見積り及び積算根拠

運転管理業務に係る費用見積り及びその積算根拠を記載してください。

[場外施設運転管理費用見積 (令和 8 年 4 月～令和 23 年 3 月)]

(記載例)

項目	年度	1 年目	・・・	15 年目	合計	積算 根拠
		令和 8 年度	・・・	令和 22 年度		
		年額(千円)				
運転監視業 務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
保守点検業 務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
水質管理業 務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
薬品調達管 理業務費	人件費					
	薬品費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
植栽管理、 清掃及び除 雪業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
浄化槽の維 持管理業務 費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
防犯業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					

様式Ⅳ- 6 ①

運転管理費用計画 ① - 場外施設運転管理業務費用見積 -

(前項からの続き)

項目	年度	1 年目	・・・	15 年目	合計	積算根拠
		令和 8 年度	・・・	令和 22 年度		
		年額 (千円)			総額 (千円)	
災害及び事故 対応業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
事業終了時の 引継業務費	人件費					
	諸経費					
	その他					
	小計					
その他費用						
合計						

(注 1) 物価変動を除いた額を記入してください。

(注 2) 4 月～翌年 3 月の 1 年間の費用を記入してください。

(注 3) 積算根拠は、可能な限り具体的に記入してください。

(注 4) 金額は、千円未満は切捨てで記入してください。

(注 5) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

備考 A 3 版 2 ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 6 ②

運転管理費用計画② - 場外施設運転管理業務費用見積 -

1. 積算根拠 (詳細)

運転管理費のうち、運転監視業務費、保守点検業務費、水質管理業務の積算根拠の詳細を記載してください。

項目	積算根拠 (詳細)
運転監視業務費	
保守点検業務費	
水質管理業務費	

(注1) 提案内容により、各業務における費用の積上げに必要な費目ごとに、積算根拠を記入してください。

(注2) 運転管理費用計画(様式Ⅳ-6 ①)と整合性が取れる形で記入してください。

備考 A4版3ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 6 ③

運転管理費用計画③ - S P C一般管理費用見積-

<SPC 一般管理費（諸経費等） 令和8年4月～令和23年3月>

1. 費用見積り及び積算根拠

運転管理業務に係る費用見積り及びその積算根拠を記載してください。

項目	年度	1年目	・・・	15年目	合計	積算根拠
		令和8年度	・・・	令和22年度		
		年額 (千円)			総額 (千円)	
S P C 一般管理費（諸経費等）（※1）	SPC 設立費					登録免許税、印紙税等
	運営管理費					総務業務、財務経理業務等
	保険料					運転管理業務に係る保険料
	その他（※2）					
合計						

（※1）SPC 一般管理費（諸経費等）は、SPC の運営に必要な費用を把握するための参考価格とします。

（※2）可能な限り具体的に記入してください。

（注1）物価変動を除いた額を記入してください。

（注2）4月～翌年3月の1年間の費用を記入してください。

（注3）積算根拠は、可能な限り具体的に記入してください。

（注4）金額は、千円未満は切捨てで記入してください。

（注5）Microsoft 社製 Excel（Windows 版）のファイル形式で提出してください。

備考 A3版1ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅳ- 7

弘前市政・弘前市水道事業に資する提案

弘前市政・弘前市水道事業に資する提案について、次に示す観点から記述してください。

1. 地域経済への貢献
 - ア 本事業における弘前市内業者への発注額
 - イ 運転管理段階（人材活用等）
2. 地域活動への貢献
3. その他

備考 A4版3ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅳ- 8

セルフモニタリング計画

セルフモニタリング計画について、以下に言及しつつ、記述してください。

1. セルフモニタリングの具体的方法
2. サービスの質を恒常的に維持するための工夫
3. サービスの質が要求水準を下回った場合の改善プロセス

(注) 設計・工事段階、運転管理段階に分けて記述してください。

備考 A4版3ページ以内で具体的に記述してください。

様式Ⅳ- 9 ①

長期収支計画①								
現在想定している長期収支計画を記載してください。								
(単位：千円)								
項目	年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	……	令和 年度	合計
収 支 計 画	収入 計							
	サービスの対価							
	余裕金運用益							
	その他（注2）							
	支出 計							
	運転管理費							
	保険料							
	公租公課							
	支払利息							
	その他（注2）							
	SPC 一般管理費（※1）							
	税引前当期損益							
法人税等								
税引後当期損益								
資 金 計 画	資金需要							
	開業費							
	初期投資							
	設備投資							
	借入金返済							
	配当							
	その他（注2）							
	資金調達							
	税引後当期損益							
	借入金							
	資本金							
	その他（注2）							
	当期資金過不足							
	資金過不足累計							
	借入残高							
当初借入金								
運転借入金								

(※1) SPC 一般管理費（諸経費等）は、様式Ⅳ- 6 ③ と整合性が取れる形で記入してください。

様式Ⅳ- 9 ①

長期収支計画 ①

(前頁からの続き)

(注1) 消費税及び地方消費税、物価変動を除いた額を記入してください。

(注2) 可能な範囲で具体的に記入してください。

(注3) 収支計画における収入のうちの余裕金運用益、その他の積算根拠については、本様式に別紙の形式で添付してください。

(注4) その他の様式と関連のある項目の数値は、整合性の取れる形で記入してください。

(注5) 収支計画の支出欄には、売上原価を計上して下さい。

(注6) Microsoft 社製 Excel (Windows 版) のファイル形式で提出してください。

備考 A3版1ページ以内で記述してください。

様式IV-9 ②

長期収支計画 ②

長期収支計画の前提について、以下に言及しつつ、記述してください。

- 1 会計処理（収益、費用の計上方法等）について
- 2 消費税・地方消費税の課税について
- 3 配当の考え方について
- 4 収入計画の前提について

(1) 収入の前提

項目	初年度の金額 (千円)	内訳・積算根拠
サービスの対価		様式IV-9 ①に記載
余裕金運用益		
その他		

(2) 支出の前提

項目	初年度の金額 (千円)	内訳・積算根拠
運転管理費		様式IV-5 ①、様式IV-6 ①に記載
保険料		
公租公課		
支払利息		
その他		

(注1) 消費税及び地方消費税、を除いた額を記入してください。

(注2) 可能な範囲で具体的に記入してください。

(注3) 記入欄は、必要に応じ適宜追加してください。

(注4) その他の様式と関連のある項目の数値は、整合性の取れる形で記入してください。

- 5 その他特記すべき事項

備考 A4版2ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 10

リスク対応計画

リスクに対する対応策について、以下に言及しつつ、記述してください。

1. S P C内におけるリスク分担の考え方
2. 想定するリスクの種類及び各リスクについての対応策及び対応の主体
3. 保険の付保計画及び各保険の付保内容（保険契約者、被保険者、対象範囲、保険期間、てん補限度額、保険料、免責金額など）

（注1）設計・工事段階、運転管理段階に分けて記述してください。

（注2）上記2における想定するリスクの種類には、本事業の実施方針別紙2のリスク分担表に記載のリスクを網羅してください。

備考 A4版3ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 11

事業の確実性維持計画

事業の確実性の維持方策について、以下に言及しつつ、記述してください。

- 1 事業の確実性を維持するための考え方
- 2 サービスの対価の減額などにより、運転資金が不足した場合の対応方法

次表から想定ケースを選択し（複数可）、想定している金額及び具体的な対応策を記入してください。複数選択した場合は、選択項目別にすべて記入してください。

	想定ケース	チェック欄 (該当に○印)
1	株主等による追加出資	
2	株主等の信用力による運転資金枠の設定	
3	配当部分の一部積み立て	
4	予備費を含めた資金調達	
5	その他	

具体的な対応策（例：金額、配当の考え方、積立の方法や期間等）を記入してください。想定ケース1及び2を選択した場合は、具体的な株主名について記述してください。

該当No.	具体的な対応策

(注) 記入欄は、必要に応じ、適宜追加してください。

- 3 出資者の事業への関与が維持される仕組み
- 4 事業者の責による事業の破綻を回避するための融資者の関与の方法（例えば、SPCに社外取締役を設置させる、代替となる第三者の候補を市に推薦するなど）

備考 A4版4ページ以内で記述してください。

様式Ⅳ- 12

履行保証に関する考え方

契約保証金についての考え方を記載してください。

(1、2、3のうち、該当するものに○を付けてください。)

- 1 契約保証金を納付する。
- 2 次により契約保証金の納付に代える。(該当する・に○を付けてください。)
 - ・ 有価証券等の提出
 - ・ 銀行等の保証
 - ・ 公共工事履行保証証券による保証
 - ・ 履行保証保険契約の締結

- 3 次により契約保証金の免除を受ける。

- ・ 履行保証保険の付保

(注) 履行保証保険を付保する場合には、保険契約書案及び保険内容に関する資料を添付してください。

樋の口浄水場等建設事業

事業提案書添付資料

グループ名

注) グループ名は1部のみ記載し、15部はグループ名を記載しないで下さい。

様式Ⅳ- 14

添付資料一覧表

様式番号	添付資料番号	ページ	資料名称
様式Ⅳ- 1	1 - 1	(連番とする)	〇〇
	1 - 2		〇〇
	……		
様式Ⅳ- 2	2 - 1		〇〇
	2 - 2		〇〇
……	……		……

備考 添付資料番号は「様式Ⅳ-A」の場合、「A-1」「A-2」……とし、同じ様式ごとに1から始める連番として下さい。